

運転免許学科試験対応コース

1. コースの目的

運転免許(普通免許)取得に必要な知識を得、学科試験の問題の日本語の読解力をつける

2. 学習内容

- ・学科教本の内容のうち、学科試験に出る範囲（第1段階+第2段階）の知識
- ・学科試験問題に関して、専門用語、準専門用語と読解のストラテジー
- ※技能試験対策は含まない。ただし一部技能試験に関する情報提供は行う

3. 主な対象者

- ・普通免許取得をめざす人（中国の免許を日本の免許に書き換える場合は不適）
- ・初級日本語修了程度
- ・中国語の識字力に問題のない人

4. 学習期間

12ヶ月まで（期間内に修了しなかった場合は継続申請が可能）

5. 使用教材

「学科教本 統合版（中国語版）」※日本語版はなし
「こつこつ日本語 運転免許（日中対訳版）」

※道路交通法の改正に伴う新情報は、課題とともに随時送付

6. 学習プログラム概略

以下 12 ヶ月の場合だが、自分のペースで進める

12 ヶ月	学習範囲	提出物
1～3 ヶ月目	第1回送付物：受講案内、テキスト「学科教本統合版(中国語版)」、問題集「こつこつ日本語運転免許」、学科試験問題集「仮免・本免(日本語版、中国語版)」と解答、第1回課題(第1段階の「教習項目(1～5)問題」)	
	前書き(基礎知識・主な用語の意味) 第1段階の教習項目1～5	→★第1回課題(第1段階「教習項目(1～5)問題」)
4～6 ヶ月目	第2回送付物：第2回課題(第1段階「教習項目(6～13)問題」)	
	第1段階の教習項目6～13	→★第2回課題(第1段階「教習項目(6～13)問題」)
7～8 ヶ月目	第3回送付物：第3回課題(仮免問題1～5)	
	仮免問題	→★第3回課題(仮免問題(1～5))
9～11 ヶ月目	第4回送付物：第4回課題(第2段階「教習項目(1～17)問題」、危険予測問題)	
	第2段階の教習項目1 第2段階の教習項目4～9(『安全運転の知識』の第1～4) 第2段階の教習項目10～18	→★第4回課題(第2段階「教習項目(1～17)問題」、危険予測問題)
12 ヶ月目	第5回送付物：第5回課題(本免問題1～4)	
	本免問題	→★第5回課題(本免問題1～4)
	修了証送付	

7. このコースのスクーリングの目的

- ・「運転免許」学科試験の合格を優先目的とするため、日本語力の養成には重点を置かない
- ・日本の交通法規を理解し、必要な専門用語は暗記する
- ・本人の持つ読解力の範囲で、学科問題特有の文体に対応できる読解技術を身につける
- ・運転免許取得に必要な情報を得る

8. このコースのスクーリングの留意点

- ・絵や図、模型、ビデオ等、理解を助ける教具を利用すると効果的である
- ・講師が中国語を解さない場合、代用に対訳の「こつこつ日本語運転免許」等から同様な問題文を選ぶ

9. スクーリングの流れと活動例 (およそ2時間を想定し、以下の活動例から取捨選択する)

①オリエンテーション(初回のみ) スクーリングの目的や授業の進め方等

②直接指導

- 学習相談 受験予定を確認し(初回のみ)、現在の学習進度など状況把握を軽く行う
- 学習内容に関する質問受け(個別・グループ)
- お互いの情報交換及び交流(個別での質問受けの合間で行う)
オプションd. 模擬問題を解かせ、解説する

- ・学習範囲の問題から 20 題ほど選んでカードを作り、問答。答え合わせをしながら解説する。
- ・学習範囲の問題から 20 題ほど選んだプリントをつくり、時間を決めてテストしてみる。
→自習課題とするも可(その間、個別で学習相談を行ってもよい) (→資料④参照)

オプション e. 提出課題については、ポイントとなる箇所にマーカーを引かせるなどして注意を喚起する。

- ・教習項目別問題 (例: 車と自動車の違い/チャイルドシートやカーナビやハイヒールといった片仮名語彙/類似標識の区別)
- ・仮免問題 (例: 未習の問題への対応)
仮免 1 (問い 6・27・43・46)、仮免 2 (問い 9・39)、仮免 3 (問い 31・33・39)
仮免 4 (問い 3・37・44)、仮免 5 (問い 14・26・41・47、その他チェンジレバー、ギア、ロー等の片仮名語彙)
- ・本免問題の文末表現に注意を払わせる (例: ~の方がよい、~でも/~なくてもよい)

オプション f. 学科試験問題に関する専門用語についての説明

- ・特に片仮名用語は自学自習では難しいものが多いので、説明が必要になる
(例: スタンディングウェーブ現象/ドロプレーニング現象/カーナビなど)
- ・自習課題として片仮名語彙の中国訳を書かせる

オプション g. 読解の技術の解説

- ・仮免・本免問題の文章をより正確に速く解くための技術を養う
(例: 「~なければならない、~なくてもよい、~てもよい、~てもかまわない」など数多く出現する文末表現に慣れ、できるだけ速く解答できるようにする)

オプション h. 該当県の運転免許取得方法についての情報提供 (例: 免許取得方法とその手順/教習所の選び方と 費用及び時間/学科試験に必要な書類とその費用等)

③間接課題 (自習)

以下は、講師が他の受講者に対応している間に受講者が行う課題の例

- 受講者が教材を使って行う課題
 - ・こつこつ運転免許のテキストでわからない語彙に印をつける
 - ・わからない語彙を辞書で調べる
 - ・こつこつ運転免許の各問題に相当する解説文のページを探す
 - ・こつこつ運転免許の問題を再度やってみる
 - ・「教習項目別問題」や仮免・本免問題が終わっていない場合、その問題を解く
- 講師がテキストの内容から作る間接課題
 - ・教習項目別問題の中から選んだ問題を解く
 - ・テキストの後半部分の片仮名語彙から選んだ中訳問題を解く

10. スクーリング実施状況報告から 活動事例など

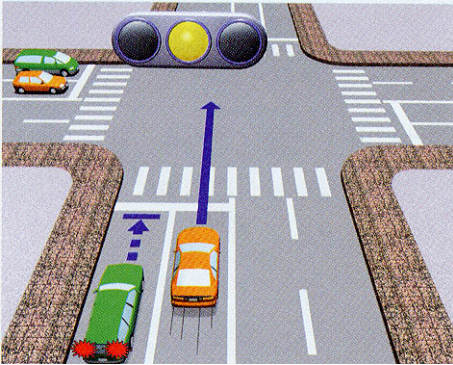
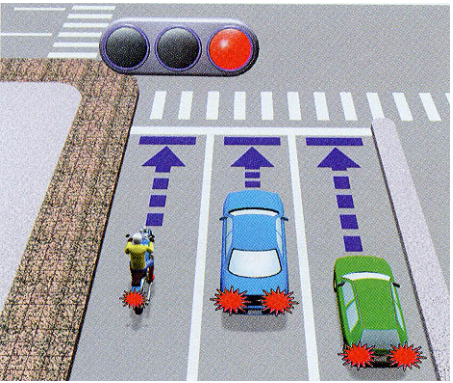
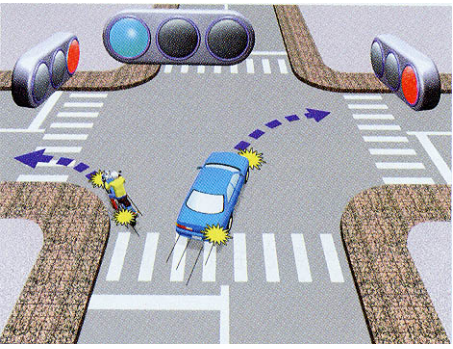
- ・決まった文型表現 (~なければならない、~てはいけない (ならない)、~とは言えない、~とは限らない) などを練習問題の中から取りだして意味を確認した上で理解度をチェックした。同じ文型表現をまとめて問題をやっているうちに、理解度がアップした。
- ・受講者が複合語や活用された単語の辞書形がわからないために、辞書を引いても見つからないことが多々あるので、複合語や (~しやすい、~しておく、~ず、~ようとしている) 文の特徴について説明した。特定の単語が繰り返し出てきて、次第に慣れてきた。
- ・免許取得学習に必要な最低限度の単語 (シートベルトや左折等) は覚えているようですが、まだ不十分なので、教材の後ろにまとめて掲載してある語彙リストも利用するように伝えた。
- ・仮免問題 (日本語のみ) を解いてもらい、間違った問題につき、対応する教科書の解説、或いは類似問

題で再確認をしてもらったら、本人には好評だった。

- ・ 問題文が長文の場合、正確に理解できないため図や模型の車などを使って解説した。
- ・ 市販の問題集の問題(自動車学校の問題と同程度)をたくさん与えて問題文に慣れさせた。
- ・ マークシート形式の解答用紙の使い方を指導した。
- ・ 日本の自動車学校のシステムや学科、実技のテスト、免許をとるまでの流れについて、質問されたので、2つの学校の資料を渡して説明した。
- ・ (中国で運転経験のない受講者の場合) まず実際に車を見せ、各部の名称などを確認し、道路に出て標識や道路の部分の名称などを本で確認しながら実際に見て歩いた。今まで気づかなかったことが多らしく、興味をもっていた。

◆*◆ 資料 ◆*◆

1. テキスト「学科教本統合版」抜粋 (資料①)
2. テキスト「こつこつ日本語運転免許」抜粋 (資料②)
3. 提出課題 添削例 (資料③)
4. 講師作成自習用課題「模擬問題」例 (資料④)

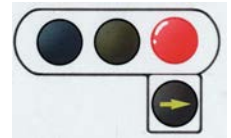
信号的种类	信号的意义
<p>●黄灯</p> 	<p>①行人… 不可以开始横过马路。 正在横过马路的行人，必须迅速地过去，或是停止横过，返回原处。</p> <p>②车辆或有轨电车 不可以从停止位置向前进。 但是，信号变成黄灯时，已经接近停止位置，不能安全停止时 * 1，可以照常前进。</p>
<p>●红灯</p>  <p>· 已经在右转弯或左转弯的车辆等</p> 	<p>①行人… 不可以横过马路。</p> <p>②车辆或有轨电车… 不可以越过停止位置前进。</p> <p>③在交叉路口已经在左转弯的车辆以及有轨电车… 左转弯方向的信号即便是红灯，也可以照常前进。</p> <p>④在交叉路口已经在右转弯的车辆以及有轨电车… 右转弯方向的信号即便是红灯，也可以照常前进。这时，该车辆或有轨电车不可以妨碍按照绿灯开过来的车辆或有轨电车的通行。 但是，轻型车辆以及按照分两步右转弯的方法右转弯的轻便摩托车，当右转弯方向的信号是红灯时，必须停在其右转弯处。</p>

* 1
不能安全停止时…
由于要停止而急刹车，预测会有下述等危险时。
· 被冲撞
· 打滑或翻车
· 危及同乘者

(資料②)

第1段階・項目2 信号にしたがうこと

- 問1 右図の信号は、路面電車だけ矢印にしたがって進行することができる。
- 問2 黄色の信号に対する車は、他の自動車に注意して徐行すれば交差点に進入することができる。
- 問3 前方の信号が黄色の点滅をしているときは、車は他の交通に注意し徐行してすすむことができる。
- 問4 正面の信号が黄色の点滅をしているときは、車や路面電車は他の交通に注意して徐行しなければならない。



(中略)

第1阶段・项目2 遵守信号

- 問1 右图的信号表示只有有轨电车可以按照箭头的标志行驶。
- 問2 面对黄灯的车辆，注意着其它的汽车，缓慢行驶的话，可以进入交叉路口。
- 問3 当前方信号是黄灯在闪烁时，车辆注意着其它的交通情况，可以缓慢地向前行驶。
- 問4 当对面的信号是黄灯在闪烁时，车辆或者有轨电车必须注意着其它的交通情况，缓慢行驶。
- 問5 在有红灯闪烁的地方，轻便摩托车在暂时停车后可以直线向前行驶，但是不能向左或向右转弯。
- 問6 像这样的交叉路口，前方A处的信号是绿灯的话，横向B处的信号即便是红灯，没有车辆开过来的话，可以向右转弯。
- 問7 驾驶着普通汽车，因为对面的信号是像右图那样的信号灯，所以从交叉路口缓慢地行驶着向左转弯了。

(後略)

— 課 題 — 氏 名

文を読んで、□の中に、正しいと思うものには○、間違いだと思うものには×をつけてください。

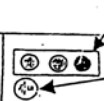
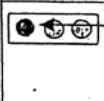
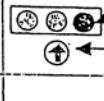
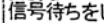
教習項目 1

46

88

1	<input checked="" type="checkbox"/>	運転者は、自分が交通規則を守っていれば、相手の立場などあまり考えなくても事故を起こすことはない。
2	<input checked="" type="checkbox"/>	木履 高跟鞋、 げたやハイヒールなどをはいて車を運転してはならない。不可穿木履或高跟鞋开车、 不可以开车
3	<input checked="" type="checkbox"/>	他の交通に迷惑をかけないようにしたり、危険を与えないように気配りすることは、交通ルールを守ることにつながる。
4	<input checked="" type="checkbox"/>	車に乗ったときの運転姿勢は、クラッチを踏み込んだとき、ひざがわずかにまがる状態であり、またハンドルに手をかけたとき、ひざがわずかにまがる状態であるのがよい。 膝盖该稍弯曲一些最好。
5	<input checked="" type="checkbox"/>	自動車を運転するときは、自分本位ではなく歩行者や他の運転者の立場も尊重し、ゆずり合いと思いやりの気持ちを持つことが大切である。
6	<input checked="" type="checkbox"/>	シートベルトは、運転姿勢を正しく保ち、運転時の疲労を軽減するのにも役立つ。
7	<input checked="" type="checkbox"/>	シートベルトの腰ベルトは、腹部にかけると、万一のとき強い圧迫を受け危険な場合があるので、骨盤を巻くように締める。
8	<input checked="" type="checkbox"/>	シートベルトは交通事故にあった場合の被害を大幅に軽減できるので、運転者だけでなく同乗者にもつけさせる。
9	<input checked="" type="checkbox"/>	夜中に子どもが発熱したので、チャイルドシートを使わず、母親が抱いて車に同乗し、病院へ行った。 有病 参考书P11 蓝色时可也。
10	<input checked="" type="checkbox"/>	チャイルドシートは、幼児の発育の程度に応じた形状のものであれば、必ずしも座席に固定する必要はない。
11	<input checked="" type="checkbox"/>	市街地や学校付近など通行人が多く危険の多い場所では、できるだけカーナビの画像を見ないようにする。
12	<input checked="" type="checkbox"/>	周囲に車や歩行者がいない状態で、安全を確保しているも、原動機付自転車で走行中に携帯電話を使用してはいけない。

教習項目 2

1	<input checked="" type="checkbox"/>	 赤色 黄色の矢印	左の信号では、路面電車だけ左折できる。
2	<input checked="" type="checkbox"/>	 青色	この信号機の信号に対面する車は、直進し、左折し、右折することができる。 参考 P20 绿灯处
3	<input checked="" type="checkbox"/>	 赤色 青色の矢印	左の信号機の矢印信号で自動車、原動機付自転車、軽車両は直進することができる。 直行箭头 行 车 都 可 以 尊 从。
4	<input checked="" type="checkbox"/>	 信号待ちをしていて、信号が青色の灯火になったときは、「進め」の命令だから直ちに発進しなければならない。 绿灯不是命令 有时因堵车不能前进时也有。	

- ① 交差点とその手前から30メートル以内の場所（優先道路を通行している場合を除く。）では、自動車や原動機付自転車を追い越すため、進路を変えたりその横を通り過ぎたりしてはならない。
- ② 路面電車が停止していたが、安全地帯に乗降客がいなかったので、そのまま通過した。
- ③ 前方の交通が混雑しているため、交差点の中で動きがとれなくなり、交差する道路を通行する車などを妨げるおそれがあるときは、信号が青色でもその交差点に入ってはいけない。
- ④ 仮免許で路上練習する場合は、免許歴に関係なくその自動車を運転することができる免許を持っている人の同乗指導を受ければよい。



⑤ 左の標識と標示は、同じ意味である。

⑥ 横断歩道の手前では、横断する人がいないことが明らかな場合でも、横断歩道の直前で停止できるように速度を落として進まなければならない。



⑦ この標識のある交差点では、大型貨物自動車と大型特殊自動車以外の車は直進できない。



⑧ 図のような標識のあるところでは、Aの位置に駐車してもよい。



⑨ この標識は、この先に学童用の横断歩道があることを表している。

⑩ 左の信号では、自動車と原動機付自転車（二段階の右折方法をする場合の原動機付自転車を除く。）は右折することができる。



⑪ 図のような車両通行帯ではAからBに進路を変更してもよいが、BからAに進路を変更してはならない。

⑫ 自動車の運転は、認知、判断、操作に分けられ、このうち特に大切なのは操作で、交通事故の原因の大半を占めている。

⑬ 車両通行帯が黄色の線で区画されているところでは、たとえ右折や左折のためであっても黄線をこえて進路を変えてはならない。

⑭ 車が右左折するときは、内輪差が生じる。